

衆院選 公示

県内5選挙区に16候補

午前9時現在

県内5選挙区の立候補者

(届け出順、敬称略)

1区

- ◎金子 恵美(49)民 主・新
- ◎亀岡 偉民(59)自 民・前 ②
- ◎渡部 保子(72)共 産・新

2区

- ◎平 善彦(62)共 産・新
- ◎根本 匠(63)自 民・前 ⑥
- ◎岡部 光規(46)民 主・新

3区

- ◎上杉謙太郎(39)自 民・新
- ◎玄葉光一郎(50)民 主・前 ⑦
- ◎横田 洋子(56)共 産・新

4区

- ◎菅家 一郎(59)自 民・前 ①
- ◎田中和加子(58)共 産・新
- ◎小熊 慎司(46)維 新・前 ①
- ◎小川 右善(65)社 民・新

5区

- ◎吉田 英策(55)共 産・新
- ◎吉田 泉(65)民 主・前 ④
- ◎吉野 正芳(66)自 民・前 ⑤

◎は重複立候補者。丸数字は当選回数。

比例東北単独候補

(政党・団体は公示前勢力順、候補者は名簿順、敬称略)

- ◎菅野佐智子(61)自 民・前 ①
- ◎吉田 修(67)自 民・新
- ◎小林 義明(72)民 主・新
- ◎真山 祐一(33)公 明・新
- ◎岩瀬 友(38)共 産・新
- ◎矢内 筆勝(53)諸 派・新

比例近畿単独候補

- ◎坂本 剛二(70)自 民・前 ⑦

本県関係名簿登載者



届け出順を決めるくじを引く県内小選挙区立候補者の陣営関係者(右=福島市)

第47回衆院選は2日公示された。県内5小選挙区には午前9時現在、5政党から前職7、新人9の計16人が立候補を届け出て、12日間の選挙戦に入った。震災、原発事故後2度目で、県内では安倍政権の経済政策「アベノミクス」に加えて、復興や原子力政策の進め方などが争点になる。投票は14日に行われ、即日開票される。全国では9党が候補者を擁立予定。295小選挙区と11ブロックの比例代表の計475議席を1180人が争う。

2、3、5区は各3人。小選挙区制導入後で最多だった前回を6人下回った。政党別では自民党、共産党がともに5人、民主党は4人、維新の党と社民党が各1人。立候補の届け出は午前8時30分から午後5時まで、1区が福島市のサンパレス

本県関係 比例単独7人立候補

本県関係の比例代表候補は、東北ブロック(定数14)の比例単独で自民2人(前職、新人各1)、民主、公明、共産、諸派の幸福実現党各1人計6人が比例名簿に登載されている。県内選

福島、2、5区が郡山、白河、会津若松、いわきの県合同庁舎で行われている。候補者はそれぞれ受け付けを済ませて、市街地や選挙事務所などで第一声を上げた。自民、民主、社民各党は党首クラスが県内の被災地などで第一声を放つ。

選挙区の自民、民主、維新、社民の各候補は全員が重複立候補した。近畿ブロック(定数29)では、福島5区の候補調整で比例に回った自民前職1人が比例名簿に登載された。